

新発寒

No.109

令和8年3月15日
発行

新発寒まちづくり委員会

事務局：新発寒まちづくりセンター
札幌市手稲区新発寒5条4丁目2-2
011-684-5557

「ふれあい新発寒」は、年4回、新発寒まちづくり委員会が発行する地域の広報紙です。今回はこの冬開催された地域の行事等をお知らせします。

雪に親しむつどいが開催されました



新発寒地区の冬の風物詩「雪に親しむつどい」が、1月31日(土)から2月15日(日)まで、各町内会の主催により計8か所の公園や学校グラウンドで開催されました。

各地域の町内会が趣向を凝らし考えた、雪中綱引きや、お宝さがし、雪玉あてなど、冬の遊びを体験できるイベントを開催し、子どもも大人も元気いっぱい雪の中を動き回りました。

雪の降る時間帯もありましたが、手作りのあたたかい豚汁やおしるこで心も体もポカポカに温まりました。

今年はいへん厳しい冬になりましたが、子ども達の笑顔を見ると、それも忘れさせてくれますよね♪来年の開催も楽しみです！



ボランティアごみ袋のご利用について

雪解けの季節となりました。雪の下からはゴミや枯葉などが現れるかもしれませんが、市では雪解けと同時に道路清掃に力を入れていきますが、皆さまも道路や公園など、公共の場所のゴミを集めた際には、無料の「ボランティア袋」をぜひご利用ください。(※家庭ごみにはご利用できません)

- ・1回の申し込みで個人20枚、町内会等の団体200枚まで(10ℓ・40ℓ)
- ・まちづくりセンター、清掃事務所、区役所、土木センターにて配布

※燃やせるごみと燃やせないごみを分別し、それぞれの回収日に出してください





新発寒まちづくり委員会が 札幌市防災表彰を受賞しました !!

新発寒まちづくり委員会が、自主防災活動の強化のために尽くし、市民の規範となる活動を行った団体として認められ、札幌市から表彰を受けました。

新発寒まちづくり委員会は、地区内4つの小中学校全てにおいて個別の避難所運営マニュアルを作成し、避難所開設運営体験会を開催。過去の震災における避難所の実体験に基づいた講習会や、実技訓練を行なうなど、住民相互による自主防災活動を積極的に継続していることが認められ、その功績が讃えられたものです。

令和8年1月22日に、ホテルモントレエーデルホフ札幌で行われた表彰式では、秋元市長から同委員会の伊藤洋会長へ、表彰状が手渡されました。

※新発寒まちづくり委員会は、新発寒地区の「ふるさとまちづくり」を目的として3つの連合町内会および14の単位町内会をはじめ、民生児童委員協議会、青少年育成委員会、福祉のまち推進センター、地区センター、また4小中学校のPTA等で構成しています。



新発寒地区健康づくり委員会が 札幌市地域ウェルネス表彰を受賞しました !!



新発寒地区健康づくり委員会が、地域住民に対して「ウェルネスの推進」に資する効果的な取り組みを実施している団体として認められ、札幌市から表彰を受けました。

（「ウェルネス (Wellness) とは、単に病気ではない「健康 (Health)」な状態にとどまらず、身体的、精神的、社会的に「より良く生きようとするプロセス」や「生き生きとした前向きな生活態度」などを指しています。）

このたびは、長期的に工夫を凝らしながら行ってきた毎週のフリーウォーキングや、それに先駆けて開催する年度当初

のウォーキング講座、ノルディックウォーキング講座、また健康講演会などの活動が、地域の健康増進、さらにはウェルネスの推進に寄与したとして、その功績が讃えられたものです。

令和8年1月28日に札幌市役所-市長会議室で行われた表彰式では、秋元市長から同委員会の渡邊悦子代表へ、表彰状が手渡されました。

【福祉のまち推進センター】

毎月開催！いきいきサロンに行ってみよう！

福祉のまち推進センター（通称：福まち）では、毎月2回、地区センター（新発寒5条4丁目）で、いきいきサロンを開催しています。

地域で暮らす仲間とともに、体を動かしたり、歌を聴いたり歌ったり、またゲームをしたり、お勉強したりなどしてみませんか。参加は無料で、年齢制限などありません。

雪が解けたこの時期、新しいことをはじめるにはぴったり!!
行事の開催日程は、回覧板や地区センターのポスターでお知らせしています。参加ご希望の方は、事前の申込みをお願いします。



【問い合わせ・申込先】 福祉のまち推進センター
電話：694-2151 月～金曜日（祝日を除く）午前10時～12時